

文化振興ビジョン(第二次) 2019年度事業計画(2018年度報告)書

※黄色のセルは「重点アクション」、再掲は斜体字で記載

No	テーマ	番号	①取組内容	①-1 2018年度の具体的取組予定	①-2 2018年度の具体的取組結果	①-3 2019年度の具体的取組予定	②目標指標	③目標値					④実績値					④担当課等 ※◎主たる課等	⑤取組主体	備考				
								2015 (基準年度)	2017	2018	2019	2020	2021	2017	2018	2019	2020				2021			
1	A	重I	UBEピエンナーレ開催	第28回UBEピエンナーレ(現代日本彫刻展)応募作品展の開催	第28回UBEピエンナーレ(現代日本彫刻展)応募作品展の開催	・第28回UBEピエンナーレ(現代日本彫刻展)の開催 ・第28回UBEピエンナーレ(現代日本彫刻展)入選模型作品展の開催	(隔年開催)来場者数	基準値	目標値(人)					実績値(人)					UBEピエンナーレ推進課	P、ポ				
								90,024	70,000	-	110,000	-	120,000	98,450	-									
2	A	重II	うべの里アートフェスタ開催	「うべの里アートフェスタ2019」に向けて、地域やうべの里生徒会と連携してプレイベントを開催するとともに、北部では初の本格的な「アーティスト・イン・レジデンス」を実施し、アート作品を設置する。	・9~10月 AIR実施 ・10/14 アクトビレッジおの10周年記念イベント開催 ・10/20 AIR作品設置オープニングイベント ・2/10 うべの里アートフェスタプレイベント	地元アーティストにスポットを当て、旧吉部小学校及びアクトビレッジおのをメイン会場として「うべの里アートフェスタ2019」を実施。	(隔年開催)来場者数	基準値	目標値(人)					実績値(人)					北部地域振興課	P、ポ				
								16,223	20,000	1,000	26,000	1,000	30,000	23,861	3,285									
3	A	重III	まちなかアートフェスタ開催	2018年度は実施なし	実施なし	新天町、銀天街をメイン会場として「まちなかアートフェスタ2019」を実施	(隔年開催)来場者数	基準値	目標値(人)					実績値(人)					共生社会ホストタウンG	P、ポ				
								19,023	19,500	-	23,000	-	23,000	23,054	-									
4	A	重IV	宇部市芸術祭開催	宇部文化連盟と連携して展示・文芸・舞台部門で、文化行事を開催する。 展示、文芸、舞台部門で、9月2日~12月16日まで開催	展示、文芸、舞台部門で、9月2日~12月16日まで開催 参加者数:25,382人 出品・出演者数:1,661人	UBEアートフェスタの一環として、展示、文芸、舞台部門で、9月上旬~12月中旬まで開催予定	延べ参加者数(出演者及び出品者) 鑑賞者数(入場者及び観覧者)	基準値	目標値(人)					実績値(人)					文化・スポーツ振興課	P、ポ				
								2,353	3,500	3,500	3,500	3,500	3,500	2,431	2,412									
								21,892	35,000	35,000	35,000	35,000	35,000	26,321	25,382									
5	B	重I	中心市街地のにぎわい創出	引き続き、宇部市文化創造財団と連携して、記念会館・文化会館で、主催、共催行事を実施するとともに、各種文化事業の後援を行う。 また、芸術祭活性化事業については、記念館・文化会館開催分を優先採択とする。	宇部市文化創造財団と連携して、記念会館・文化会館で、主催、共催行事を実施するとともに、各種文化事業の後援を行った。	引き続き、宇部市文化創造財団と連携して、記念会館・文化会館で、主催、共催行事を実施するとともに、各種文化事業の後援を行う。	記念会館・文化会館 延べ来場者数 記念会館公演等回数 文化会館ホール公演等回数	基準値	目標値(人)					実績値(人)					文化・スポーツ振興課、	P、ポ				
								153,896	155,000	158,000	161,000	164,000	167,000	156,009	174,380									
								98	100	102	104	106	108	116	117									
								102	105	107	109	111	113	98	95									
6	B	重II	ときわ公園のにぎわい創出	・ときわサマーフェスタ、TOKIWA ファンタジアなど各種イベントに対する民間事業者・団体等の参画により、イベントの充実を図る。 ・4月から11月に開催するイベントを「ときわ公園山口ゆめ花博連携イベント」と位置づけるとともに、様々な媒体を活用しエリアや年齢層を意識した情報発信を行い、認知度強化を図る。 ・石炭記念館の企画展などで文化に触れる機会の提供。 ・動物園と植物館の共通年間パスポートも作成・販売、動物園ガイドブックに似植物園ガイドブックを作成、動物園と植物館での連携企画の開催など、スケールメリットによる公園全体の集客を図る。	・ときわサマーフェスタ、TOKIWAファンタジアなど各種イベントに民間事業者・団体等が参画し、イベントの充実を図った。 ・4月から11月に開催するイベントを「ときわ公園山口ゆめ花博連携イベント」と位置づけ、様々な媒体を活用しエリアや年齢層を意識した情報発信を行い、認知度強化を図った。 ・石炭記念館の企画展などで文化に触れる機会を提供した。 ・動物園と植物館の共通年間パスポートを作成・販売、動物園と植物館での連携企画の開催など、スケールメリットによる公園全体の集客を図った。	・ときわ動物園の魅力を感じ体験できるVRコンテンツを制作し、ときわ動物園の新たな魅力の創出を図るとともに、市内外の観光宣伝等において使用することで、ときわ動物園への誘客を効果的に促す。 ・ときわサマーフェスタ、TOKIWA ファンタジアなど各種イベントに対する民間事業者・団体等の参画により、イベントの充実を図る。 ・石炭記念館が今年度開館50周年を迎えるにあたり様々な企画展を催し文化に触れる機会の提供を行う。 ・植物園ガイドブックを作成 ・動物園と植物館での連携企画の開催など、スケールメリットによる公園全体の集客を図る。	ときわ公園年間入園者数	基準値	目標値(人)					実績値(人)					ときわ公園課	P、ポ				
								601,000	750,000	800,000	800,000	800,000	800,000	703,000	712,000									
7	C	重I	文化活動推進のための人材育成及び活躍の場の創出	文化学部と環境学部とが統合され、新たに「環境・アート学部」として34人の受講生を迎えてスタートした。講座は全15講座で、後半は、自主研究を行い、研究発表会を開催する予定。	全14講座を開講し、34人の受講生が宇部市の環境、文化・歴史・まちづくりなどを学んだ。卒業研究は、受講生が自主研究(ゼミナール方式)で調査・研究活動を行い、発表会を開催した。	文化学部と環境学部とが統合された2年目となり、新たに「環境・アート学部」として28人の受講生を迎えてスタートした。講座は全12講座で、自主研究・研究発表会は廃止予定。	市民大学文化学部の受講生 ※2018年度から環境アート学部	基準値	目標値(人)					実績値(人)					文化・スポーツ振興課	P、民、ポ				
								23	30	30	30	30	30	20	34									

47	B	21	*テーマC27関連:文化活動に参加・鑑賞できる機会を数多く提供する	文化創造財団と連携して、記念会館及び文化会館を中心に、自主文化事業を実施する。	文化創造財団と連携して、記念会館及び文化会館を中心に、自主文化事業を実施した。	2019年度も積極的に実施する予定。	記念会館・文化会館イベント等開催回数	基準値	目標値(件)						実績値(件)				文化・スポーツ振興課	P		
								200	200	210	212	214	216	219	212							
48	B	22	*テーマC28関連:著名なアーティストによる公演や展覧会などを開催する	五嶋龍、吉本新喜劇、世良公則&宇崎竜童、竹原ピストル等を予定	五嶋龍、吉本新喜劇、世良公則&宇崎竜童、竹原ピストル等の公演を実施。	半崎美子、古澤巖、ナプア・グレイグ、小野リサ、神田将、稲川淳二等の公演を予定。	記念会館・文化会館著名アーティスト公演回数	基準値	目標値(件)						実績値(件)				文化・スポーツ振興課	P		
								-	8	8	9	9	10	9	9							
49	B	23	渡辺翁記念会館・文化会館・ヒストリア宇部において、指定管理者制度による効率的・合理的な施設の管理運営を図る	コミュニティ・カレッジ等指定管理者による事業を行う。	コミュニティ・カレッジ等指定管理者による自主事業を行った。	コミュニティ・カレッジ等指定管理者による事業を行う。	適正管理	基準値	目標						実績				文化・スポーツ振興課、都市計画・住宅課	P		
								適正管理	適正管理	適正管理	適正管理	適正管理	適正管理	適正管理	適正管理							
50	B	24	まちなか市民★きらめきギャラリーにおいて、多彩な財団自主事業の実施を行い、利用者の増加を図る	まちなか市民★きらめきギャラリーの閉館により、今年度以降は、文化会館の展示室において、財団の自主事業を実施するとともに、市民の展示・発表会開催を促していく。	まちなか市民★きらめきギャラリーの閉館により、文化会館の展示室において、財団の自主事業を実施するとともに、市民の展示・発表会開催を促していった。	2019年度も同様の取り組みを行う。	文化会館延べ利用者数	基準値	目標値(人)						実績値(人)				文化・スポーツ振興課	P		
								84,145.0	90,000	95,000	100,000	105,000	110,000	91,496	106,982							
51	B	25	まち歩きやふるさと体験、グルメやアートなど様々なジャンルのプログラムを民間事業者やNPO団体等と連携して開催する	宇部市ふるさとコンパニオンの会によるまち歩きの継続支援やふるさとツーリズム造成に向けた活動支援を行う。	宇部市ふるさとコンパニオンの会によるまち歩きの継続支援やふるさとツーリズム造成に向けた活動支援を行った。	宇部市ふるさとコンパニオンの会のまち歩きに加え、新たに「宇部観光ソムリエ」を育成に向けた活動支援を行った。	うべふるさとツーリズムへの参加者数	基準値	目標値(人)						実績値(人)				観光・グローバル推進課	民、市		
								21,518	25,000	9,000	13,000	-	-	27,095	18,337							
52	B	26	産業観光推進については、土日の催行や食の充実などを関係者・団体等と検討し、受注型・募集型のパスタツアーを催行するとともに、宿泊施設とタイアップし、宿泊を促進する	これまでのツアーをより魅力的なものとなるようブラッシュアップを図るとともに、新たなプログラムの開発を進める。	土曜日催行コースや、短時間コースを新規で造成するなど新たな試みを取り入れた。	コースの見直しを図り、新たな魅力を引き出せるよう新規開拓を進める。	産業観光バスツアー参加者数	基準値	目標値(人)						実績値(人)				観光・グローバル推進課	民、市		
								1,950	3,000	3,250	3,500	-	-	1,537	3,841							
53	B	27	本市の1次産品とその加工製品を全国にPRするため、「うべ元気ブランド」を認証するとともに、認証製品の製造及び販路拡大を支援する	・第1回うべ元気ブランド認証製品の再々認証 ・第4回うべ元気ブランド認証製品の再々認証 ・第7回うべ元気ブランド認証製品の再認証 ・第9回うべ元気ブランドの認証 ・第10回うべ元気ブランドの認証 ・第4回うべ元気ブランド・ゴールドの認証 ・販路拡大に係る研修会の開催 ・うべ元気ブランド認証製品販路拡大・製造促進への補助 ・うべ元気ブランド認証製品学校給食活用促進への補助 ・おいでませ山口館うべフェア実施 ・地域産品料理検索サイトへの登録によるPR・販路拡大の支援 ・市内外のイベントへの出店・販売促進活動	・第1回うべ元気ブランド認証製品の再認証 ・第4回うべ元気ブランド認証製品の再認証 ・第7回うべ元気ブランド認証製品の再認証 ・第9回うべ元気ブランドの認証 ・第10回うべ元気ブランドの認証 ・第4回うべ元気ブランド・ゴールドの認証 ・第1回うべ元気ブランド・ゴールドの再認証 ・販路拡大に係る研修会の開催 ・うべ元気ブランド認証製品販路拡大・製造促進への補助 ・うべ元気ブランド認証製品学校給食活用促進への補助 ・おいでませ山口館うべフェア実施 ・地域産品料理検索サイトへの登録によるPR・販路拡大の支援 ・市内外のイベントへの出店・販売促進活動	・第11回うべ元気ブランドの認証 ・第5回うべ元気ブランド・ゴールドの認証 ・第2.5.8回うべ元気ブランド認証製品の再認証 ・販路拡大に係る研修会の開催 ・うべ元気ブランド認証製品販路拡大・製造促進への補助 ・うべ元気ブランド認証製品学校給食活用促進への補助 ・おいでませ山口館うべフェア実施 ・地域産品料理検索サイトへの登録によるPR・販路拡大の支援 ・市内外のイベントへの出店・販売促進活動	うべ元気ブランド認証数(累計)	基準値	目標値(%)						実績値(%)				6次産業推進課	民、市		
								70	80	85	90	95	100	78	84							
54	B	28	「赤間硯」の後継者育成につながる事業の実施(製作体験等)、新たな商品の開発、展示会・イベントへの出展を行う	・PRイベントの出展支援 ・パンフレット制作 ・新商品開発支援 ・後継者育成支援	・後継者育成につながる事業の実施(地域おこし協力隊の育成、製作体験等) ・パンフレットの作成 ・展示会・イベントへの出展 ・新たな商品の開発(赤間石記念プレート)	・PRイベントの出展支援 ・パンフレット制作 ・新商品開発支援 ・後継者育成支援	県外におけるイベント・展示会等への出展回数	基準値	目標値(%)						実績値(%)				6次産業推進課	民、市		
								5	3	3	3	3	3	4	4							
55	B	29	宇部まつり、花火大会、新川市まつりなどを開催する	引き続き開催するとともに、新たなプログラムの開発を進める。	開催日や会場の変更など、これまでとは大きく異なる状況の開催となったが、新たに地元企業と協力してブースを設けるなど地域と一体となる取り組みを推進した。	引き続き開催するとともに、市民が作り上げるまつりとなるよう、地域との協働のもと新たなプログラムの開発を進める。	開催する		目標						実績				観光・グローバル推進課	P		
								開催	開催	開催	開催	開催	開催	開催	開催							
56	B	30	文化事業について、積極的・効果的に情報発信を行う	宇部市文化創造財団において、イベントガイドを年6回発行する予定。	宇部市文化創造財団において、イベントガイドを年6回発行した。	宇部市文化創造財団において、イベントガイドを年6回発行する予定。	文化創造財団 年間イベントガイド発行回数	基準値	目標値(回)						実績値(回)				文化・スポーツ振興課	P、市		
								6	6	6	6	6	6	6	6							

57	B	31	地域の祭りや文化行事に企業の資金・物品の提供を促す															関係各課	民、市				
58	C	1	図書館利用者の拡大、読書活動の推進及び生涯学習の振興を図る	図書館利用者の拡大、読書活動の推進及び生涯学習の振興を図る	多様なイベントを開催したことで、新たな利用者を呼び込むことができた。	図書館利用者の拡大、読書活動の推進及び生涯学習の振興を図る	来館者数 (宇部市学びの森くすのき図書館含む)	基準値	目標値(人)						実績値(人)				図書館、学びの森くすのき・地域文化交流課	市			
								422,151	440,000	450,000	460,000	470,000	480,000	410,418	434,262								
59	C	2	地域の教育力(人・自然・文化等)を活かしたコミュニティ・スクールの取組を支援する	・地域連携教育アドバイザーや指導主事等による訪問指導、学校運営協議会での助言等を通じ、学校の課題解決に向けた取組支援を行う。 ・市コミュニティ・スクール推進協議会で、学校運営協議会の機能の活性化に向けた協議を行う。 ・宇部市コミュニティ・スクール研修会で、講演や事例発表を通じ「地域活性化」の具体的な取組について研修する。	・地域連携教育アドバイザーや指導主事等による全小中学校への訪問指導や学校運営協議会での指導助言を行った。 ・宇部市コミュニティ・スクール推進協議会や宇部市コミュニティ・スクール研修会等を通じて、市内コミュニティ・スクールの成果の普及や各学校の取組を情報発信することにより、取組を活性化した。	・教育専門企画員や指導主事等による訪問指導、学校運営協議会での助言等を通じ、学校の課題解決に向けた取組支援を行う。 ・市コミュニティ・スクール推進協議会で、学校運営協議会の機能の活性化に向けた協議を行う。 ・宇部市コミュニティ・スクール研修会で、講演や事例発表を通じ「地域活性化」の具体的な取組について研修する。 ・地域コーディネーター研修会で、資質の向上とコーディネーター間の連携強化を図る。	コミュニティ・スクール実施校数	基準値	目標値(校)						実績値(校)				コミュニティ・スクール推進課	P			
								37	36	36	36	36	36	36	36								
60	C	3	企業内で文化芸術に関連した行事を開催するよう働きかける	UBEグループ等に対して、イントラネットを使用して、文化行事の周知を図るよう依頼する。	宇部興産(株)に対して、イントラネットを使用して、文化行事の周知を図るよう依頼した。	宇部興産(株)に対して、イントラネットを使用して、文化行事の周知を図るよう依頼する。	ー													関係各課	P		
61	C	4	地元への関心を育み地域文化を継承するため、勉強会を開催するよう働きかける	学部の改組に伴い、2018年度は大学院は休校予定	学部の改組に伴い、2018年度は大学院は休校した。市民大学においては、市民対象のオープン講座を3回開催した。	2019年度も大学院は休校予定。市民向けのオープン講座を開催予定。	市民大学大学院の運営(ゼミナール形式)		目標						実績				文化・スポーツ振興課	P			
								実施	実施	実施	実施	実施	実施	実施	休校								
62	C	5	特産品に関連したイベントを実施する	市内で開催されるイベントにおいて、特産品販売の支援する	市内で開催されるイベントにおいて、特産品販売の支援した。	市内で開催されるイベントにおいて、特産品販売の支援する。	市内で開催されるイベントにおける販売支援イベント数	基準値	目標値(回)						実績値(回)				6次産業推進課	P、市			
								0	8	8	8	8	8	10	9								
63	C	6	市内の1次産品を使った料理コンテストを開催する	・食の魅力づくり推進事業の一環としてうべの1次産品を使った料理コンテストを開催	食の魅力づくり推進事業の一環としてうべの1次産品を使った料理コンテストを開催うべ食フェスタ(2019.2.14~2019.3.14) ※対象を一般から飲食店に変更	より経済効果等を高めるため、コンテスト形式から、市内の飲食店参加型に変更したため、新規の取り組みに移行。	コンテスト応募レシピ数	基準値	目標値(件)						実績値(件)				6次産業推進課	P、市			
								0	50	50	50	50	50	144	13								
63-2			宇部市で生産される一次産品を材料としたメニューを提供するイベントを開催			宇部市で生産される一次産品を材料としたメニューを飲食店で提供するイベントを開催	参加店舗数	基準値	目標値(件)						実績値(件)				6次産業推進課	P、市			
								0			20	20	20										
64	C	7	文化財の周辺環境の整備や、説明板・標柱等を設置する	現在修繕が必要になっている文化財説明板の修繕を予定している。	文化財説明板の修繕を2件行った。	現在修繕が必要になっている文化財説明板の修繕を予定している。	文化財説明板の設置件数	基準値	目標値(件/累計)						実績値(件/累計)				学びの森くすのき・地域文化交流課	市			
								0	1	2	3	4	5	5	7								
65	C	8	文化財管理者及び文化財愛護活動団体への助成を行う	文化財管理者及び文化財愛護活動団体への助成を行う(11団体)	文化財管理者及び文化財愛護活動団体への助成を行った(9団体)	文化財管理者及び文化財愛護活動団体への助成を行う(9団体)	文化財保護活動実施団体への新規助成活動件数	基準値	目標値(件/累計)						実績値(件/累計)				学びの森くすのき・地域文化交流課	市			
								0	1	2	3	4	5	11	9								
66	C	9	文化財や芸術作品の保護管理と環境の体制整備を行い、ふるさとの歴史と文化の継承を行う	個人からの情報をもとに文化財調査を行い、文化財の保存事業を行っている。	船木瑞松庵の山門について、登録文化財に向けての調査を行った。	市民や団体からの情報をもとに、文化財調査を行い、文化財の保護事業を推進していく。	宇部市所蔵文化財・芸術作品の点検・整備実施件数	基準値	目標値(件/累計)						実績値(件/累計)				学びの森くすのき・地域文化交流課、文化・スポーツ振興課	市			
								0	1	2	3	4	5	1	2								
67	C	10	*テーマB7関連:渡辺翁記念会館について、国の重要文化財であることをPRし、活用を促す	記念会館をPRするパンフレットなどを実施するとともに、財団のHPに記念会館専用のページを制作し、PRに努める予定である。	記念会館をPRするパンフレットなどを実施するとともに、HPに記念会館専用のページを制作し、PRに努めた。	パンフレットやHPを活用し、国の重要文化財として広くPRを図っていく。	記念会館 延べ来場者数	基準値	目標値(人)						実績値(人)				文化・スポーツ振興課	P			
								69,751	71,000	72,000	73,000	74,000	75,000	64,513	67,398								
68	C	11	*テーマB8関連:企業等が保有する文化財・施設等の公開を促進する	宇部市あて寄贈された写真資料等を展示する予定としている。	宇部市に寄託されている厚南地域の文化財を地元ふれあいセンターで公開した「厚南地域の文化財展」を開催した。	学びの森くすのきを会場として寄託文化財を公開する文化財展の開催を予定している。	宇部市寄託の文化財を公開・活用した行事の実施回数	基準値	目標値(回/累計)						実績値(回/累計)				学びの森くすのき・地域文化交流課	民、市			
								0	1	2	3	4	5	1	2								

69	C	12	ふるさと学習副読本を編集・発行し、毎年度小学3年生と中学1年生の全児童・生徒に配布する	・中学校での活用時間を増やすため、社会科教科書(地理・歴史・公民)の授業の実践事例を作成する。 ・総合的な学習や他教科においても活用できるように、第1次産業や教育、福祉、防災などに貢献した人物を取り上げるなど、幅広い地域教材の作成に取り組む。	・小学校の活用時間は、3年生で73時間、4年生で49時間でいずれも目標値に達している。特に、3年生においては、昨年度より、13時間増加しており、積極的に活用されている。 ・中学校の活用時間は、1年生で4時間、2年生で5時間、3年生で2時間となっており、いずれも目標値に達している。	・新学習指導要領の改訂にともない、学習副読本の改訂作業を実施する。(2年間で行う)今年度は、その初年度として、現行の副読本の内容等の見直しを行う。 ・総合的な学習や他教科においても活用できるように、第1次産業や教育、福祉、防災などに貢献した人物を取り上げるなど、幅広い地域教材の作成に取り組む。	社会科等の関連単元における副読本の活用時間数(時間/年)	基準値	目標値(時間/年)						目標値(時間/年)				学校教育課	市	
								25	25	25	25	25	25	24	26						
70	C	13	読書を通じて、文学への興味・関心を持たせ、子どもたちの表現力、想像力や感性を養い、心豊かな成長を支援する	読書を通じて、文学への興味・関心を持たせ、子どもたちの表現力、想像力や感性を養い、心豊かな成長を支援する	【開催行事】 ・こども春まつり ・夏休みキラメキ読書会 ・おはなしのじかん ・かみしばい ・よみきかせのじかん ・子どものためのおはなし会 ・なかよし絵本ひろばほか	読書を通じて、文学への興味・関心を持たせ、子どもたちの表現力、想像力や感性を養い、心豊かな成長を支援する	貸出冊数【児童書】(冊) (宇部市学びの森くすのき図書館含む)	基準値	目標値(冊)						目標値(冊)				図書館、学びの森くすのき・地域文化交流課	市	
								724,606	750,000	763,000	775,000	788,000	800,000	661,814	729,845						
71	C	14	*テーマ日関連: デジタルアートやメディアアートなど先進テクノロジーと融合した新たなアートの創出に取り組む	「チームラボ 宇部市ときわ公園 2018 世界を旅する植物と、花と共に生きる動物たち」の開催。 【H30.8.10～11.4(87日間)】 TOKIWAファンタジア2018において、従来のイルミネーションコンテストに加え、光と音楽によるライトショーをバージョンアップし、広域からの誘客を強化。 【H30.11.18～H31.1.6(51日間)】	「チームラボ 宇部市ときわ公園 2018 世界を旅する植物と、花と共に生きる動物たち」を開催し、広域からの誘客を強化した。 【H30.11.18～H31.1.6(49日間)】 来場者数: 114,800人 TOKIWAファンタジア2018において、従来のイルミネーションコンテストに加え、光と音楽によるライトショーをバージョンアップし、広域からの誘客を強化した。	「チームラボ 宇部市ときわ公園 2019」を開催し、広域からの誘客を強化する。 【R1.8.9～R1.11.4(88日間)】 TOKIWAファンタジア2019において、企業や学校、団体などによる出展作品のコンテストに加え、光と音楽を融合させたメディアアートをし導入するとともに、新たなメインオブジェを使用することでエンターテインメント性を高め、広域からの誘客を強化。 【R1.11.30～R2.1.13(44日間)】12/31休み】	—	—						実績値(人)				関係各課 ときわ公園課	P、ボ、市		
72	C	15	自主性・社会性・創造性豊かな子どもの育成を図る				—													関係各課	P
73	C	16	子どもたちが地域の中で、勉強やスポーツ・文化活動、地域住民との交流活動の機会を提供する	2018年度も、2017年度と同様の事業を実施予定である。	未来を担う子どもたちの学習活動の一環として子ども夢教室を、市内の小学校24校(文化・スポーツ各12校)において、実施した。 また、地域の様々な文化活動者が講師になる「子ども伝統文化わくわく体験学校」を実施。	2019年度も、2018年度と同様の事業を実施予定である。	—													関係各課	P
74	C	17	小・中学校の総合的な学習の時間において、地域の文化や文化財を活用した学習活動を行う	・ふるさと学習副読本作成において、引き続き年間3事例程度の地域教材を開発し、「宇部の精神(こころ)」の学びの充実を図る。その際、第1次産業や教育、福祉、防災などに貢献した人物を取り上げるなど、教材の工夫、充実を図っていく。	・すべての小・中学校の総合的な学習の時間等において、地域の文化や文化財を活用した学習活動を行った。その際、ゲストティーチャー等、地域人材の活用も行われ、地域に開かれた活動となっていた。	・ふるさと学習副読本の改訂にともない、地域教材を開発し、「宇部の精神(こころ)」の学びの充実を図る。	地域の文化や文化財を活用した学習活動を行う学校数	基準値	目標値(校)						実績値(校)				学校教育課	P、市	
								37	36	36	36	36	36	36	36						
75	C	18	市民教養講座を開催し、各界で活躍する著名人を講師として招き、市民の知識・教養を高める機会を提供する	各界で活躍する著名人を講師として招き、市民の知識・教養を高める機会を提供することにより、市民力及び市民の文化力の向上を図る。	各界で活躍する著名人を講師として招き、市民の知識・教養を高める機会を提供することにより、市民力及び市民の文化力の向上に寄与した。	各界で活躍する著名人を講師として招き、市民の知識・教養を高める機会を提供することにより、市民力及び市民の文化力の向上を図る。	市民教養講座への入場者数	基準値	目標値(人)						実績値(人)				コミュニティスクール推進課	P	
								2,749	2,800	2,800	2,800	2,800	2,800	3,095	1,507						

89	C	32	学びの森くすのきにおいて、専門的知識を持つ司書や学芸員を中心に市民ボランティアによるレファレンス機能の充実を図り、市民の学習活動を支援する	引き続き、研修機会を活用して専門職員のスキルアップを図っていくことにより、市民ニーズに対することにより、より活用しやすい施設を目指していく。	職員対象の研修会などを利用して、専門職員のスキルアップを図り、学びの森くすのきへの来館者に対するニーズに対応して、来館者の増加につなげていった。	引き続き、研修機会を活用して専門職員のスキルアップを図っていくことにより、市民ニーズに対することにより、より活用しやすい施設を目指していく。	来館者数	基準値	目標値(人)					実績値(人)				学びの森くすのき・地域文化交流課	P、ポ、市		
								65,019	70,000	71,000	71,500	72,000	73,000	70,861	70,188						
90	C	33	学びの森くすのきにおいて、博物館機能の充実を図り、各種プログラムを企画・実施する	年間を通じて学びの森くすのきの展示スペースや市民交流室を利用した企画を実施する予定としている。	年間を通じて学びの森くすのきの展示スペースや市民交流室を利用した企画を行った。	年間を通じて学びの森くすのきの展示スペースや市民交流室を利用した企画を実施する予定としている。	展示開催件数	基準値	目標値(回/累計)					実績値(回/累計)				学びの森くすのき・地域文化交流課	市		
								44	50	53	56	59	62	52	55						
91	C	34	ICシステムを年次的に整備し、図書館利用者の利便性向上と読書環境の充実を図る	ICシステムを年次的に整備し、図書館利用者の利便性向上と読書環境の充実を図る	2018年10月から予約棚を設置し、職員を介さず、利用者が予約図書を受取から貸出処理を行えるようになった予約図書の準備完了の連絡方法にメール連絡を追加し、利用者のプライバシー保護と利便性向上を図った	システム機能の向上によるインターネットを利用した追加機能(貸出期間の延長)の周知を行う 予約図書の受取連絡の方法に追加されたメール連絡機能の周知を行う	来館者数	基準値	目標値(人)					実績値(人)				図書館	市		
								357,132	370,000	379,000	388,500	398,000	407,000	339,567	364,074						
92	C	35	「川崎美術館」や「馬場良治集古館」等の民間施設と連携し、市民が文化に触れる機会の拡充を図る	芸術祭の合同展示を川崎美術館と行い、また、また、「馬場良治集古館」は、市民大学で視察・研修を行った。	芸術祭の合同展示を川崎美術館と行い、また、また、「馬場良治集古館」は、市民大学で視察・研修を行った。	写真展等の合同開催を川崎美術館と行い、また、「馬場良治集古館」などは、市民大学でPRRを行う予定である。	連携イベント件数	基準値	目標値(回数)					実績値(回数)				文化・スポーツ振興課、学びの森くすのき・地域文化交流課	P		
								-	5	5	6	7	7	5	3						